

1 本会議審議経過

○平成26年1月24日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、内閣委員長山東昭子君、経済産業委員長北川イッセイ君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、内閣委員長に水岡俊一君、経済産業委員長に大久保勉君を指名した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る**消費者問題に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するため委員40名から成る**東日本大震災復興特別委員会**、

原子力に関する諸問題を調査するため委員25名から成る**原子力問題特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

議長は、特別委員を指名した。

参議院規則の一部を改正する規則案(岩城光英君外8名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、岩城光英君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対1にて可決された。

休憩 午前10時8分

再開 午後3時51分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は施政方針に関し、岸田外務大臣は外交に関し、麻生財務大臣は財政に関し、甘利国務大臣は経済に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後5時23分

○平成26年1月29日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

神本美恵子君、溝手顕正君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時36分

○平成26年1月30日(木)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

山口那津男君、松田公太君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時44分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、山下芳生君、江崎孝君、吉田博美君、徳永エリ君、片山虎之助君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後3時28分

○平成26年2月6日(木)

開会 午後6時1分

日程第1 平成二十五年度一般会計補正予算(第1号)

日程第2 平成二十五年度特別会計補正予算(特第1号)

日程第3 平成二十五年度政府関係機関補正予算(機第1号)

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成129、反対102にて可決された。

散会 午後6時47分

○平成26年2月7日(金)

開会 午後3時31分

日程第1 独立行政法人科学技術振興機構法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成189、反対39にて可決された。

地方交付税法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成208、反対21にて可決された。

散会 午後3時37分

○平成26年2月14日(金)

開会 午前10時2分

中央選挙管理会委員及び同予備委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、中央選挙管理会委員に橋本文彦君、同予備委員に遠藤乙彦君を指名した。

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもつて採決の結果、

人事官に立花宏君を任命することに賛成212、反対13にて同意することに決し、総合科学技術会議議員に小谷元子君、衆議院議員選挙区画定審議会委員に川人貞史君、大山礼子君、宮崎緑君、情報公開・個人情報保護審査会委員に椿愼美君、山田洋君、公正取引委員会委員に山本和史君、労働保険審査会委員に小賀野晶一君、中央社会保険医療協議会公益委員に田辺国昭君、社会保険審査会委員長に渡邊等君、同委員

に宮城準子君、運輸審議会委員に根本敏則君、公害健康被害補償不服審査会委員に町田和子君を任命することに賛成224、反対0にて全会一致をもつて同意することに決し、

総合科学技術会議議員に中西宏明君、平野俊夫君、衆議院議員選挙区画定審議会委員に長谷部恭男君、久保信保君を任命することに賛成212、反対12にて同意することに決し、

原子力委員会委員長に岡芳明君を任命することに賛成133、反対92にて同意することに決し、

原子力委員会委員に中西友子君、労働保険審査会委員に木村亨君を任命することに賛成153、反対72にて同意することに決し、原子力委員会委員に阿部信泰君を任命することに賛成149、反対77にて同意することに決し、

衆議院議員選挙区画定審議会委員に小早川光郎君を任命することに賛成224、反対1にて同意することに決し、

衆議院議員選挙区画定審議会委員に住田裕子君を任命することに賛成223、反対3にて同意することに決し、

情報公開・個人情報保護審査会委員に南野聡君を任命することに賛成221、反対5にて同意することに決し、

中央社会保険医療協議会公益委員に松原由美君を任命することに賛成170、反対56にて同意することに決した。

散会 午前10時12分

○平成26年3月7日(金)

開会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員真山勇一君、裁判官訴追委員小野次郎君、同予備員薬師寺みちよ君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予

備員、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員に青木一彦君、裁判官訴追委員に薬師寺みちよ君、同予備員に田城郁君を指名した。また、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員の職務を行う順序は、青木一彦君を第2順位とし、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、田城郁君を第3順位とした。

日程第1 政治資金適正化委員会委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、伊藤鉄男君、小見山満君、日出雄平君、大竹邦実君、田中秀明君を指名した。

所得税法等の一部を改正する法律案及び地方 法人税法案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、麻生財務大臣から趣旨説明があった後、風間直樹君、杉久武君、大門実紀史君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時17分

○平成26年3月12日(水)

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員尾辻秀久君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員尾辻秀久君 君は国会議員としての職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

溝手顕正君は、祝辞を述べた。

尾辻秀久君は、謝辞を述べた。

日程第1 国務大臣の報告に関する件(平成 二十六年度地方財政計画について)

日程第2 地方税法等の一部を改正する法律 案及び地方交付税法等の一部を改 正する法律案(趣旨説明)

以上両件は、新藤総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、二之湯智君、藤末健三君、渡辺美知太郎君、吉良よし子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時56分

○平成26年3月20日(木)

開会 午後5時1分

平成二十六年度一般会計予算

平成二十六年度特別会計予算

平成二十六年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成136、反対102にて可決された。

日程第1 水循環基本法案(国土交通委員長 提出)

日程第2 雨水の利用の推進に関する法律案 (国土交通委員長提出)

以上両案は、国土交通委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

所得税法等の一部を改正する法律案(内閣提 出、衆議院送付)

地方法人税法案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成148、反対88にて可決、第2の議案は賛成144、反対94にて可決された。

地方税法等の一部を改正する法律案(内閣提 出、衆議院送付)

地方交付税法等の一部を改正する法律案(内 閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成143、反対94にて可決された。

散会 午後6時26分

○平成26年3月26日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 過疎地域自立促進特別措置法の一 部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 私立学校法の一部を改正する法律

案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対13にて可決された。

散会 午前10時6分

○平成26年3月28日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（平成二十四年度決算の概要について）

本件は、麻生財務大臣から報告があった後、古川俊治君、難波奨二君、平木大作君、中西健治君、仁比聡平君、藤巻健史君、寺田典城君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 沖縄振興特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 関税率率法及び関税暫定措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 国際開発協会への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 成田国際空港周辺整備のための国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過

及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 特定農産加工業経営改善臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対12にて可決された。

日程第8 奄美群島振興開発特別措置法及び小笠原諸島振興開発特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 株式会社地域経済活性化支援機構法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対33にて可決された。

日程第10 雇用保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対13にて可決された。

日程第11 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時38分

○平成26年3月31日（月）

開会 午後0時31分

日程第1 日本放送協会平成二十二年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、

資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

日程第2 日本放送協会平成二十三年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

日程第3 日本放送協会平成二十四年度財産目録、貸借対照表、損益計算書、資本等変動計算書及びキャッシュ・フロー計算書並びにこれらに関する説明書

日程第4 放送法第七十条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件(衆議院送付)

以上4件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、日程第4に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1ないし第3は賛成230、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり是認することに決し、日程第4は賛成143、反対87にて承認することに決した。

散会 午後0時50分

○平成26年4月2日(水)

開会 午前10時1分

議長は、新たに当選した議員田中茂君を議院に紹介した後、同君を国土交通委員に指名した。

国家公務員法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、稲田国務大臣から趣旨説明があつた後、上月良祐君、相原久美子君、和田政宗君、山下芳生君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 特許法等の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対1にて可決された。

散会 午前11時25分

○平成26年4月4日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件(「国家安全保障戦略」、「平成二十六年年度以降に係る防衛計画の大綱」及び「中期防衛力整備計画(平成二十六年年度～平成三十年度)」に関する報告について)

本件は、安倍内閣総理大臣から報告があつた後、佐藤正久君、北澤俊美君、石川博崇君、井上義行君、井上哲士君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国とアラブ首長国連邦との間の条約の締結について承認を求めるの件

日程第3 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国とスウェーデンとの間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

日程第4 所得及び譲渡収益に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国とグレートブリテン及び北アイルランド連合王国との間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

日程第5 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とオマーン国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対11にて承認することに決した。

日程第6 貿易保険法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対16にて可決された。

日程第7 建設業法等の一部を改正する法律案(内閣提出)

日程第 8 建築基準法の一部を改正する法律案(内閣提出)

日程第 9 公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律案(国土交通委員長提出)

以上 3 案は、国土交通委員長から日程第 7 及び第 8 については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第 9 については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第 7 及び第 9 は賛成 230、反対 0 にて全会一致をもって可決、日程第 8 は賛成 228、反対 1 にて可決された。

散会 午後 0 時 8 分

○平成 26 年 4 月 9 日(水)

開会 午前 10 時 1 分

日程第 1 電気通信事業法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 235、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

日程第 2 義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 156、反対 79 にて可決された。

日程第 3 森林国営保険法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 223、反対 11 にて可決された。

日程第 4 労働安全衛生法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 235、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員

定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

散会 午前 10 時 12 分

○平成 26 年 4 月 11 日(金)

開会 午前 10 時 1 分

日程第 1 株式会社海外交通・都市開発事業支援機構法案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 198、反対 36 にて可決された。

日程第 2 国家公務員法等の一部を改正する法律案(第 185 回国会内閣提出、第 186 回国会衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 193、反対 41 にて可決された。

日程第 3 少年法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 219、反対 15 にて可決された。

散会 午前 10 時 10 分

○平成 26 年 4 月 16 日(水)

開会 午前 10 時 6 分

議員藤巻幸夫君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、藤本祐司君が哀悼の辞を述べた。

日程第 1 放射線を発散させて人の生命等に危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成 233、反対 0 にて全会一致をもって可決された。

日程第 2 電波法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式

投票をもって採決の結果、賛成220、反対13にて可決された。

日程第3 次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための次世代育成支援対策推進法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時28分

○平成26年4月18日（金）

開会 午前10時1分

原子力損害賠償支援機構法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、茂木国務大臣から趣旨説明があった後、浜野喜史君、竹谷とし子君、松田公太君、倉林明子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 原子力の平和的利用における協力のための日本国政府とアラブ首長国連邦政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第185回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）

日程第2 平和的目的のための原子力の利用における協力のための日本国政府とトルコ共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（第185回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成181、反対46にて承認することに決した。

日程第3 中心市街地の活性化に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、

反対16にて可決された。

日程第4 外国弁護士による法律事務の取扱いに関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時37分

○平成26年4月23日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 第三海兵機動展開部隊の要員及びその家族の沖縄からグアムへの移転の実施に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 武器貿易条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成211、反対16にて承認することに決し、日程第2は賛成227、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 東日本大震災復興特別区域法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、東日本大震災復興特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 内閣府設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対12にて可決された。

日程第5 港湾法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、

反対16にて可決された。

散会 午前10時15分

○平成26年4月25日(金)

開会 午前10時1分

**日程第1 著作権法の一部を改正する法律案
(内閣提出、衆議院送付)**

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対1にて可決された。

日程第2 地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成153、反対73にて可決された。

散会 午前10時6分

○平成26年5月14日(水)

開会 午前10時6分

農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律の一部を改正する法律案及び農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、林農林水産大臣から趣旨説明があった後、山田俊男君、野田国義君、谷合正明君、儀間光男君、山田太郎君、紙智子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 独立行政法人医薬基盤研究所法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成202、反対29にて可決された。

日程第2 原子力損害賠償支援機構法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対35にて可決された。

日程第3 都市再生特別措置法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院

送付)

日程第4 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成216、反対16にて可決、日程第4は賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時13分

○平成26年5月16日(金)

開会 午前10時1分

道路法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、太田国土交通大臣から趣旨説明があった後、赤池誠章君、金子洋一君、室井邦彦君、辰巳孝太郎君がそれぞれ質疑をした。

不当景品類及び不当表示防止法等の一部を改正する等の法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、森国務大臣から趣旨説明があった後、斎藤嘉隆君、佐々木さやか君、清水貴之君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 南インド洋漁業協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 二千四年の船舶のバラスト水及び沈殿物の規制及び管理のための国際条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

散会 午後0時15分

○平成26年5月21日(水)

開会 午前10時1分

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、田村厚生労働大臣から趣旨説明があった。

議長は、暫時休憩する旨を宣告した。

休憩 午前10時15分

再開するに至らなかった。

○平成26年5月23日(金)

開会 午前10時2分

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員青木一彦君、裁判官訴追委員有田芳生君、同予備員丸川珠代君、田城郁君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員に川田龍平君(第2順位)、裁判官訴追委員に田城郁君、同予備員に真山勇一君(第2順位)、東徹君(第3順位)、検察官適格審査会委員に江崎孝君、同予備委員に渡辺美知太郎君(江崎孝君の予備委員)を指名した。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、下村文部科学大臣から趣旨説明があった後、石井浩郎君、石橋通宏君、新妻秀規君、柴田巧君、松沢文君、田村智子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 金融商品取引法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 保険業法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対12にて可決された。

日程第3 健康・医療戦略推進法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第4 独立行政法人日本医療研究開発機構法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上3案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3及

び第4は賛成209、反対27にて可決、日程第5は賛成213、反対15にて可決された。

日程第6 地方自治法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対12にて可決された。

日程第7 難病の患者に対する医療等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第8 児童福祉法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7は賛成235、反対1にて可決、日程第8は賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対12にて可決された。

散会 午後0時13分

○平成26年5月28日(水)

開会 午前10時1分

独立行政法人通則法の一部を改正する法律案及び独立行政法人通則法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、稲田国務大臣から趣旨説明があった後、小西洋之君、河野義博君がそれぞれ質疑をした。

政府管掌年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、田村厚生労働大臣から趣旨説明があった後、三原じゅん子君、森本真治君、薬師寺みちよ君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 平成二十三年度一般会計東日本大震災復旧・復興予備費使用総調書

- 及び各省各庁所管使用調書（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第2 平成二十三年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第3 平成二十三年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第4 平成二十三年度特別会計予算総則第十七条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第5 平成二十四年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第6 平成二十四年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第7 平成二十四年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第8 平成二十四年度特別会計予算総則第二十二条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第9 平成二十四年度特別会計予算総則第二十二条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）（第183回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付）
- 日程第10 平成二十四年度一般会計国庫債務負担行為総調書（その1）

以上10件は、決算委員長から委員会審査の

経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1ないし第4、第7及び第9は賛成223、反対13にて承諾することに決し、日程第5は賛成193、反対41にて承諾することに決し、日程第6は賛成205、反対29にて承諾することに決し、日程第8は賛成211、反対25にて承諾することに決し、日程第10は賛成207、反対29にて委員長報告のとおりは認めることに決した。

日程第11 道路法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対16にて可決された。

日程第12 重大な犯罪を防止し、及びこれと戦う上での協力の強化に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の実施に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対16にて可決された。

日程第13 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対12にて可決された。

日程第14 司法試験法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時13分

○平成26年5月30日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 電気事業法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、茂木経済産業大臣から趣旨説明があった後、小林正夫君、中野正志君、渡辺美知太郎君、倉林明子君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 行政不服審査法案(閣法第70号)、行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案及び行政手続法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、新藤総務大臣から趣旨説明があった後、石上俊雄君が質疑をした。

散会 午前11時48分

○平成26年6月2日(月)

開会 午後2時1分

日程第1 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案(趣旨説明)(前会の続)

本件は、田村厚生労働大臣から趣旨説明があった後、高階恵美子君、足立信也君、秋野公造君、東徹君、薬師寺みちよ君、小池晃君がそれぞれ質疑をした。

参議院規則の一部を改正する規則案(岩城光英君外9名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、岩城光英君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後4時14分

○平成26年6月4日(水)

開会 午前10時6分

日程第1 核物質の防護に関する条約の改正の受諾について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 刑を言い渡された者の移送に関する日本国とブラジル連邦共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第3 重大な犯罪を防止し、及びこれと戦う上での協力の強化に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定の締結について承認を

求めるの件(衆議院送付)

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第2は賛成237、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第3は賛成220、反対16にて承認することに決した。

日程第4 政府管掌年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対13にて可決された。

日程第5 海岸法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 少年院法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第7 少年鑑別所法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第8 少年院法及び少年鑑別所法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上3案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時22分

○平成26年6月6日(金)

開会 午前10時1分

元議員大久保直彦君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は弔詞を朗読した。

日程第1 不当景品類及び不当表示防止法等の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、消費者問題に関する特別委員長か

ら委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対1にて可決された。

日程第2 防衛省設置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成201、反対29にて可決された。

日程第3 独立行政法人通則法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 独立行政法人通則法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対12にて可決された。

日程第5 行政不服審査法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 行政手続法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第5及び第6は賛成218、反対13にて可決、日程第7は賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時17分

○平成26年6月11日(水)

開会 午前10時1分

宜仁親王殿下薨去につき弔意を表する件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞を奉呈することに決し、議長は弔詞を朗読した。

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、情報公開・個人情報保護審査会委員に鈴木健太君を任命することに賛成179、

反対59にて同意することに決し、情報公開・個人情報保護審査会委員に市川玲子君、常岡孝好君、中央更生保護審査会委員長に安倍嘉人君、労働保険審査会委員に神尾真知子君、土地鑑定委員会委員に森田修君、清常智之君、井出多加子君、亀島祝子君、小津稚加子君、若崎周君、河合芳樹君、運輸安全委員会委員に庄司邦昭君、小須田敏君、根本美奈君を任命することに賛成236、反対1にて同意することに決し、原子力規制委員会委員に田中知君を任命することに賛成133、反対105にて同意することに決し、原子力規制委員会委員に石渡明君を任命することに賛成156、反対83にて同意することに決した。

日程第1 平成二十三年度一般会計歳入歳出決算、平成二十三年度特別会計歳入歳出決算、平成二十三年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十三年度政府関係機関決算書

日程第2 平成二十四年度一般会計歳入歳出決算、平成二十四年度特別会計歳入歳出決算、平成二十四年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十四年度政府関係機関決算書

日程第3 平成二十三年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第4 平成二十三年度国有財産無償貸付状況総計算書

日程第5 平成二十四年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第6 平成二十四年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上6件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第2はまず日程第1について賛成192、反対44にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで日程第2について賛成134、反対101にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成235、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日

程第3及び第5は賛成193、反対43にて委員長報告のとおり承認することに決し、日程第4及び第6は賛成211、反対27にて委員長報告のとおり承認することに決した。安倍内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第7 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 電気事業法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対26にて可決された。

日程第9 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対12にて可決された。

散会 午前11時5分

○平成26年6月13日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 投資の促進及び保護に関する日本国とサウジアラビア王国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 投資の相互の自由化、促進及び保護に関する日本国政府とモザンビーク共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第3 投資の自由化、促進及び保護に関する日本国政府とミャンマー連邦共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第4 航空業務に関する日本国政府とビ

ルマ連邦政府との間の協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1ないし第3は賛成228、反対12にて承認することに決し、日程第4は賛成240、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 日本国憲法の改正手続に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、憲法審査会会長から審査会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対16にて可決された。

日程第6 農業の担い手に対する経営安定のための交付金の交付に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第7 農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成143、反対96にて可決された。

日程第8 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成136、反対102にて可決された。

国の統治機構等に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国の統治機構に関する調査会長から報告があつた。

国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査会長から報告があつた。

散会 午後0時4分

○平成26年6月18日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 地域自然資産区域における自然環境の保全及び持続可能な利用の推進に関する法律案(衆議院提出)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対12にて可決された。

日程第2 児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対16にて可決された。

日程第3 マンションの建替えの円滑化等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第4 宅地建物取引業法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成229、反対12にて可決、日程第4は賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 特定農林水産物等の名称の保護に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対1にて可決された。

日程第6 地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成135、反対106にて可決された。

散会 午前10時59分

○平成26年6月20日(金)

開会 午後6時1分

環境大臣石原伸晃君問責決議案(榛葉賀津也君外7名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、浜野喜史君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成104、反対133にて否決された。

日程第1 建築士法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 会社法の一部を改正する法律案(第185回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付)

日程第3 会社法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案(第185回国会内閣提出、第186回国会衆議院送付)

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成165、反対74にて可決された。

日程第4 原子力委員会設置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対15にて可決された。

日程第5 放送法及び電波法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第6 行政書士法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第5は賛成227、反対12にて可決、日程第6は賛

成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 小規模企業振興基本法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第8 商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 学校教育法及び国立大学法人法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第10 学校図書館法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、日程第9に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第9は賛成223、反対15にて可決、日程第10は賛成239、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第11 養豚農業振興法案(衆議院提出)

日程第12 花きの振興に関する法律案(衆議院提出)

日程第13 内水面漁業の振興に関する法律案(衆議院提出)

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第14 介護・障害福祉従事者の人材確保のための介護・障害福祉従事者の処遇改善に関する法律案(衆議院提出)

日程第15 アレルギー疾患対策基本法案(衆議院提出)

日程第16 国民が受ける医療の質の向上のための医療機器の研究開発及び普及の促進に関する法律案(衆議院提出)

日程第17 過労死等防止対策推進法案(衆議院提出)

以上4案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第14、第15及び第17は賛成239、反対0にて全会一致をもって可決、日程第16は賛成227、反対12にて可決された。

国会法等の一部を改正する法律案(衆議院提出)

参議院規則の一部を改正する規則案(長谷川岳君外2名発議)

参議院情報監視審査会規程案(長谷川岳君外2名発議)

以上3案は、日程に追加して議題とすることに決した。

議院運営委員長長岩城光英君解任決議案(前川清成君外2名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、小見山幸治君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成102、反対134にて否決された。

次いで、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成146、反対78にて可決、第2及び第3の議案は賛成134、反対91にて可決された。

法務局、更生保護官署、入国管理官署及び少年院施設の増員に関する請願外321件の請願

本請願は、日程に追加し、法務委員長外3委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、内閣委員会のサイバーセキュリティ基本法案(衆第35号)、厚生労働委員会の専門的知識等を有する有期雇用労働者等に関する特別措置法案(閣法第48号)及び環境委員会の瀬戸内海環境保全特別措置法の一部を改正する法律案(参第26号)について委員会の審査を閉会中も継続することに決し、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全

会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

- 一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

- 一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、労働基準法等の一部を改正する法律案(参第1号)
- 一、女性の健康の包括的支援に関する法律案(参第27号)
- 一、脳卒中対策基本法案(参第28号)
- 一、臨床検査技師等に関する法律及び医療法の一部を改正する法律案(参第29号)
- 一、社会保険労務士法の一部を改正する法律案(衆第41号)
- 一、財団法人日本遺族会に対する国有財産の無償貸付に関する法律の一部を改正する法律案(衆第45号)
- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、原子力規制委員会設置法の一部を改正する法律案(参第13号)

一、環境及び公害問題に関する調査
予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

- 一、政府開発援助等に関する調査

消費者問題に関する特別委員会

- 一、消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査

東日本大震災復興特別委員会

- 一、東日本大震災復興の総合的対策に関する調査

原子力問題特別委員会

- 一、原子力問題に関する調査

国の統治機構に関する調査会

- 一、国の統治機構等に関する調査

国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査会

- 一、国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

散会 午後9時47分